



- ◆全国中学スケート大会
女子500Mで大菅さんが優勝
- ◆冬まつり、健康まつりで
にぎわう
- ◆あなたの老後を支える「年金」

夢はオリンピック

根釧管内の強豪が集まり、熱戦が展開された第19回スプリント選手権大会が2月11日、町営スケートリンクで行われました＝写真＝。

標津勢の活躍ぶりに、将来のオリンピック選手の誕生の夢が見えてきました。

やったぞ！！

全国中学スケート大会
500Mで自己ベスト43秒45

大菅さん(標津中3年)が全国制覇



優勝メダルを手に喜びの大菅さん

「全国制覇の快挙を達成！」。二月一日から福島県郡山市を会場に開かれた全国中学校スケート大会で、本町から出場した大菅小百合さん(標津中三年)が、スピード女子五百メートルで見事優勝しました。

各地から強豪が集まったこの大会の女子五百メートルで43秒45の自己ベストをマークして初優勝、千メートルでも1分28秒49と二位に入る会心の滑りでした。

二月八日、役場を訪れ、小田桐町長に活躍を報告。小田桐町長は「サケ以外に、スケートでも全国へ標津の名が聞こえるようになる」と、活躍をたたえました。

指導に当たっている同校の三日市雅保、吉岡津貴教・両教諭は「素人の教え方でここまで来たのだから、鍛えればまだまだ伸びる」と、将来に期待しています。

大菅さんにインタビュー

「夢はオリンピックでメダルを取ること」

——全国優勝おめでとうございます。ありがとうございます。

——ここまで大菅さんを支えてきたのは何ですか？

両親を始めとする熱心なスケート少年団の父母の夜を徹してのリンクづくりや、指導者のみなさんのお陰だと思いい感謝しています。

——全道大会で四位(五百メートル)にもかかわらず、全国大会の大舞台で自己ベストを出し優勝と、本番で力を出す秘けつは？

——スケートの名門、帯広白樺高校への進学が決まっていると聞きましたか？

なかなかできることではありませんが、本番では緊張しないでリラックスして滑ることを心掛けています。私としては予選の方が緊張するタイプです。

——頭の中では厳しさばかりが先にありますか、逆に楽しみもありませんか？

——全道大会では直前に風邪をひき、体がだるく、吐き気がして体のコンディションが最悪でした。点滴を打っての出場でしたが、気力でカバーしました。

——将来の夢は？

この優勝をステップに将来はオリンピックでメダルを取ることです。

——スタート前は何を考えていましたか？

——標津町からオリンピック選手誕生を願っていますので、体に気をつけてがんばってください。

——とにかくゴールしか考えていません。あとは、レース展開をどうするかです。

子供に人気があったジャンボ滑り台



ナイトイン川北冬のつどいが、二月十七日、(株)上田組野球場で開催され、約五千人が会場を訪れにぎわいました。
このつどいは隔年ごとに開催されているもので、今年度はふるさと回帰「會(であい)」がテーマ。会場は高さ十メートル、長さ四十メートルのジャンボ滑り台の下がメインステージとなり、その周りには同地区の小中学生、郵便局、自衛隊などの製作による大・中の雪像群が並んだほか、「雪の美術館」では小梨和氏(元川北中学校長)の書、寺村義博氏(川北小学

校長)の油絵、細見浩氏の版画(標津小学校長)による三人展が開かれました。
イベントでは、特設会場で雪上パークゴルフ大会が行われ、熱戦を繰り広げました。夜にはオーブニングセレモニーのあと、東京デイズニールランドペア招待などの豪華商品がでたラッキー抽選会や川北ウルトラクイズなどがあり、フイナールを飾るふるさと火花が夜空に花を咲かせました。
会場を訪れた人々は、厳しい寒さの中、楽しい冬の日を過ごしました。

5,000人で にぎわう

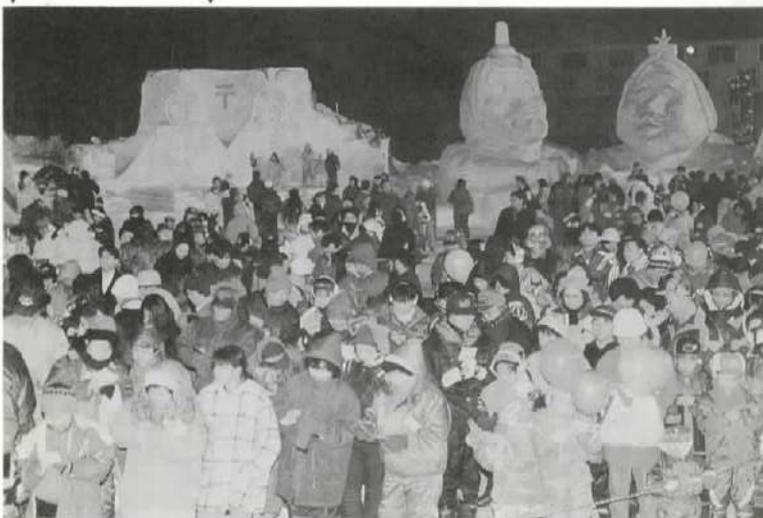
ナイトイン川北
冬のつどい



↑
メインステージでは「ウルトラクイズ」が行われ、優勝者に東京ディズニーランド行きペア招待券が贈られた

にぎやかだった
1000人ビンゴ

油絵や版画などの「雪の美術館」の三人展



「さがそう！見つけよう！あなたの健康法」をテーマに、第八回しべつ健康まつりが、二月四日、町農村環境改善センターで開催され、約三百人が会場を訪れにぎわいました。

この健康まつりは、健康の大切さと、保健婦を中心とした活動への認識を深めてもらおうと、同実行委員会（中野ヒロコ委員長）の主催で行われているもの。

今回は初めての催しとして、専門のインストラクターを迎えて、「お肌のチェックコーナー」や、特殊な装置を使用して足の接地面から判断する「足の裏健康測定コーナー」が設けられ、中でも足の裏健康測定では順番待ちがでるほどの人気ぶり。

このほか、農協・漁協婦人部、町栄養士会、町食生活改善推進連絡協議会による試食コーナーのほか、健康相談、歯科健診、エキノコックス症検査の各コーナー、手作り石鹸の提供、エアロビクスも行われました。

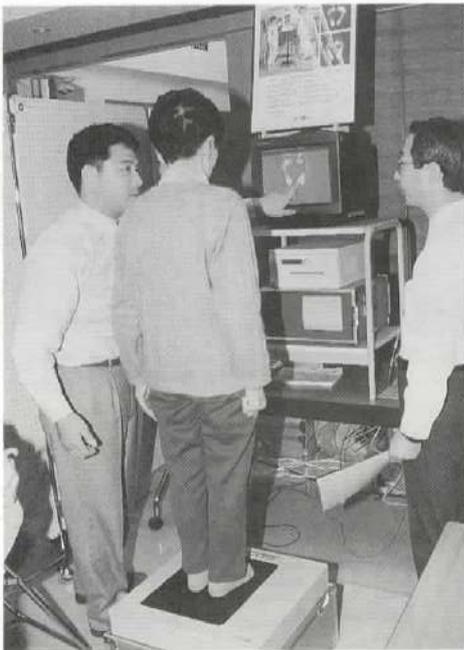
また、午後からは町健康づくり推進委員や町職員によるオリジナルの健康劇も披露され、その熱演ぶりに大きな歓声があきました。

参加者は、楽しみながら健康づくりの知識を学びました。

「さがそう！見つけよう！ あなたの健康法」

～健康まつりに
300人が参加～

来年はあなたも
参加しませんか？



「足の裏健康測定コーナー」
順番待ちが出るほどの人気だった



子供から大人まで多くの町民が参加した健康まつり



軽快なリズムに合わせた「エアロビクス」



健康づくり推進員と町職員による健康劇では会場から笑いが…



各試食コーナーは「おいしい」と評判

領土への思いを 訴える

「北方領土の日」 根室少年 弁論大会



北方領土問題について意見を述べた少年弁論大会

「北方領土の日」の二月七日、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（会長・大矢快治根室市長）主催による第十四回根室少年弁論大会が根室市総合文化会館で開催され、管内の中学生十人が北方領土へのそれぞれの思いを発表しました。

本町から参加したのは、桜井亜紀さん（川北中三年）と西山宗告くん（標津中二年）の二人。審査の結果、桜井さんが根室管内小中学校長会会長賞に、西山くんが千島舞踊諸島居住者連盟理事

賞に輝きました。

二人の発言要旨を次のとおりご紹介します。

「三人の

小さな願い」



川北中2年

桜井亜紀さん

昨年の夏休みに、私の一生の思い出となる、また、真剣に考えなければならぬと思った出来事がありました。

それは、北方領土に住むロシア人の女の子二人をホームステイで受け入れたことです。

はじめは、言葉もまったくわからず、本当に大丈夫か不安でしたが、実際に受け入れてみて、会話集を使ったり簡単な英語やジェスチャーで伝えたり、北方領土や東方沖地震の話をしたり、また、一緒に買い物などもして、もうその頃には言葉はわからなくても表情などを見て何が言いたいのかがお互い分かり合えるようになりました。

そして、日本を離れる日になりました。二人は「日本に来てとても楽しかった。また来たい」と言ってくれ、うれしい反面、悲しく複雑な気持ちになりました。お互い自由に行き来できればこんな気持ちにはならなかったでしょう。それ以来私は、北方領土について考えさせられるようになりました。

私は、彼女たちに「日本人とロシア人が一緒に暮らすことができるか」と聞くと、二人は迷いもせず「にっこり笑って「イエス」と答えてくれました」。

北方領土がソ連に占領されたとき、そこに住んでいた日本人は大変困ったことでしょう。それと同じで、北方領土が返還されても急にロシア人を追い出したらその人たちはとても困ると思います。

言葉が違っても、身振り手振りや表情などでお互い分かり合えます。習慣が違っても努力をすればなんとかなります。彼女たちがそのことを教えてくれました。

とても難しいことだとは思いますが、日・両国国民と一緒に暮らしているようになること、それが私と彼女たち三人の願いです。

「ロシアの生活から

思うこと」



標津中2年

西山宗告くん

レバーひとつで水が流れますが、択捉島ではバケツに汲んだ水で流すというもの。また、トイレットペーパーはやわらかい紙でなく油紙のような硬い紙でした。料理は日本の料理と比べるとすごく薄味であまり口に合いませんでした。

二つ目は、港の汚さです。ロシア人がタバコやゴミを海に捨てているためで、その汚さはまるでド口水のようでした。

しかし、ロシア人の気持ちはとてもやさしく、私がホームステイしたときは温かく迎え入れてくれました。

また、私生活面のことでは分からないことがあればロシア語で親切に教えてくれたりしました。

そのような中で、「北方領土を返還しろ」というよりも、北方領土の島民と共存していくことが大切だと思えます。

分ち合おうともせず、いがみ合っている今のままでは共存していくことはできません。ロシア人と日本人が心を開き合い、お互いを信じ、分ち合えば共存は決して無理ではないでしょう。

去年の夏休みに択捉島に行き、そこでロシア人の生活や環境を見て、びっくりしたことが二つあります。

まず一つは、トイレと料理についてです。日本では水洗トイレで

一日老人ホーム体験

標津中ボランティア

標津中（山西幸三校長）の生徒で結成しているボランティアクラブ（宮本ゆうきクラブ長・十七人）が一月二十七日、標津はまなす苑を訪れ、「一日老人ホーム体験」を行いました。

同クラブは、昨年四月に結成され、ゴミ拾いや一人暮らしの老人の話し相手などを行っています。

この一日体験は厚生省の後援を受けて全国的に実施され、この日は女子十五人が参加。まず施設の



説明のあと食事の介護指導を受け、入所者と同じメニューの食事をとったり、楽しく会話などをしました。

「一日体験」の感想



宮本ゆうきさん
(3年)

寮母さんの

仕事は大変

「おじいちゃん、おばあちゃんが楽しく過ごしていて、施設設備も整って、良いイメージ。食事も家庭的な味でおいしい。寮母さんたちの仕事は大変だと思いました」



浅野なつみさん
(2年)

みんな

楽しそう

「ここに来る前には、寝たきりの人ばかりで暗いイメージがありました。実際に来てみると、カラオケやゲームをしたり、みんな仲よく楽しそう。でも話をすると自分の孫の話をよくするので、少しさみしいのかな...」



高橋 由紀さん
(2年)

工夫している

施設の運営

「何度か来ていますが、お年寄りをさびしくさせないような行事を組んで、施設側は工夫しているんだなと思いました。また、食事もおいしい。ここに来ると、お年寄りは喜んでくれて、とてもうれし。ボランティアで一度でも多く来て喜ばせたい」



田口 優子さん
(1年)

住んでみたい

気がします

「施設の中は明るく暖かくて、食事もおいしい。私も住んでみたいような気がします。寮母さんたちの仕事は大変なのに、みんな笑顔でお年寄りに接して偉いなあと、感心しています。私たちが来てもお年寄りは喜んでくれますが、家族の人の方がもっと喜ぶはずだと思います」



世代を超えた交流を

「子年会」が発足

子年（ねどし）を迎え、「世代を超えた交流の輪を広げよう」と標津町子年会（川畑二郎代表）が、一月二十七日、町農村環境改善センターで開かれ四十一人が出席しました。

同会は、昨年十二月に発起人会を開き、標津市街を対象に子年生まれ同士の友人や同級生に声をかけ、大正十三年生まれ、昭和十一年生まれ、同二十三年生まれ、同三十五年生まれ、同四十七年生まれの五世代で構成され、親子一組も含め計五十人で発足。

会の中です、大正十三年生まれの川代表が「楽しく和やかな

会にしたい」とあいさつ。続いてビンゴゲームなどを行い、交流を深めました。

同会は今後、会員の対象を全町に広げて毎年開催する予定で、交流のほかゴミ拾いなどのボランティアにも積極的に取り組む予定です。

「縁起がいい」

年賀はがきで二等賞

今年のお年玉付き年賀はがきで町内から二等当選者が出ました。幸運の主は中島瑞穂さん（六十一歳・曙町）。別海町に住む子供からの年賀状で幸運を射止めました。一月二十四日、妻のサキさんが標津郵便局を訪れ、商品のコンパクトカメラを受け取り、「今年は春から縁起がいい」と喜んでいました。



熱気でいっぱい

老人かるた大会

町老人クラブ連合会（渋谷辰雄会長）主催の老人下の句かるた大会が、一月二十六日、古多糠寿の家で開かれました。

同クラブの恒例行事で今年で十八回目。町内のお年寄りの代表五チーム、二十一人が参加。

いずれも若いころから鳴らし人ばかりで、威勢のよい掛け声で木札を飛ばしていました。三十人ほどの応援者も取り囲み、熱気いっぱいでした。

成績は次のとおり。

- ①古多糠松
- ②標津A
- ③標津B
- ④北標津
- ⑤古多糠・竹



酪農青年とフレッシュミセスが意見交換

町後継者対策推進協議会

町内の酪農青年とフレッシュミ

セス（若妻会）役員による交流会と意見交換が、

一月二十四日、町農業後継者対策推進協議会（会長小田桐町長）の主催により、中標津町内で行われました。

初めて行われた同会には、二十歳代の酪農青年十七人とフレッシュミセス役員など三人が参加。参加者はボーリングを楽しんだあと会場を移して意見交換会が行われました。

意見交換会では、昨年

六月に実施された町内の農家に嫁いだ結婚歴十年以下の主婦五十五人を対象とした意識調査の結果から、「封建的な家族制度が残っている」「結婚後のフォローも大事」「都会の女性との交流会を開いても話題が酪農の話が中心で盛り上がりがない」などの説明がありました。



フレッシュミセス側から「自分の将来の夢について自信をもって積極的に話してほしい」など交流会に参加する場合の心構えや「結婚後はお手伝いさんではなく、経営者のパートナーとして認めてほしい」などの意見が出され、これに対し酪農青年からは、「話題が違

うので女性と話づらい」「今後は環境のことや家族関係も考えなければ…」などの意見が出されました。

同協議会では、このような交流の場を増やすこととしており、酪農青年の積極的な参加を呼び掛けています。

「鮭かぶと煮」が 奨励賞に輝く

北海道加工 食品フェア



このほど、本道の食品工業のより一層の発展を目的として道内で開発された新製品の表彰や展示、研究結果の発表などを行う、第三回北海道加工食品フェア（同実行委員会主催）に先駆けて実施された選考会で、町ふれあい加工体験センターで開発された、地元で獲れた新鮮なシロザケの頭を使った「鮭かぶと煮」が見事奨励賞（同実行委員会会長表彰）を受賞。三月

り、その中で鮭かぶと煮は道産の鮭の頭を使用し、調理済みで長期保存可能な製品を作り上げた商品の企画力が評価されました。受賞にあたり、同センターの熊谷純郎副センター長は「製品開発に対する普段の努力が認められ大変うれしい。この鮭かぶと煮が日本一の鮭の町・標津町の特産品の一つとして定着することを願っている」。また、今後の製品開発にあ

十一日に札幌市で開催される同フェアで表彰されることになりました。

この選考会には食品製造業界、流通業界、消費者団体、有識者、公設試験研究機関などがあたり、応募製品が具体的に賞味され、加工技術力、製品完成度のほか、デザインや表示、価格の適切さなどが審査の基準。

同フェアには、道内各地の食品製造業者から五十一名の応募があ

た。たつては「加工技術のみならず多くの人の意見を聞きながら売れるものを研究し、本町の地場産品がこの飽食の時代にどれだけの可能性を持っているか、じっくりと模索し、消費拡大につながる話題提供として製品開発に取り組んでいきたい」と今後意欲を燃やしています。

なお、同製品は一パック五百円（希望小売価格）で町内の小売店などで販売しています。

国民年金

確かなものに～

今や日本は世界一の長寿国となり、老後の生活問題は最大の関心事となっています。

その老後に欠かせないのが国民年金です。

国民年金の制度を正しく理解して、自分自身の将来設計について、今一度考えてみませんか。

長寿社会に

うれしい国民年金

日本人の平均寿命は年々伸びて、今や「人生八十年時代」が到来しました、この長い老後に備えて、個人個人それぞれ準備することが大切ですが、残念ながら個人の力だけでは限界があります。そこで、国民のすべてがお互いに協力し合っただけで老後に備えることができ、安心です。国民年金制度は、働ける年代に保険料という形でお金を積み立て、それを財源にお年寄りになったときに年金を受給することで、安心した老後の暮らしができるようにしようというものです。



国民年金の相談を受ける
住民課国民年金係の窓口

それを順送りに各世代が協力しあっていく仕組みが国民年金制度です。

二十歳以上の

すべての国民が加入

国民年金というと、農業や自営業の人が入る年金だと思われがちですが、実は自分の意志に関係なく、二十歳以上から六十歳までの人すべての国民が加入する制度です。

ですから会社に勤めるサラリーマンも、役所に勤める公務員も、またその奥さんも国民年金の加入者ということになります。そして、きちんと保険料を納め

国民年金の支給額は？

長年、保険料を納めた結果、国民年金を受給することになりますが、その年金額は次のとおりです。

老齢基礎年金

785,500円

*保険料の未納や免除のある場合は次の式で計算した額です。

$$785,500円 \times \frac{\text{保険料納付月数} + \text{保険料免除月数} \times \frac{1}{3}}{\text{加入可能年数} \times 12\text{ヵ月}}$$

障害基礎年金

1級 981,900円 2級 785,500円

遺族基礎年金

1,011,500円(妻と子1人)



受給はいつから？

保険料を納めた期間が一定期間以上にある人が65歳になったときに支給されます。65歳前でも受給されますが、年金額が減額されます。

三種類の

国民年金加入者

国民年金の加入者は、職業によって、つまり保険料の納め方の違いにより次の三種類に分けられます。

れば、すべての国民が等しく「老齢基礎年金」を受け取ることができます。

す。そして四十年間、それぞれの方法で保険料を納めます。

■第一号被保険者
自営業者・農林漁業者・無職・学生など。保険料は、直接個人で納めます。

■第二号被保険者
サラリーマン・OL(会社員・公務員)などの、厚生年金・共済年

あなたの老後を支える

～自分の人生だから

金加入者。保険料は給料から厚生年金保険料などとして差し引かれ、その年金制度から国民年金に間接的に納められます。

■第三号被保険者

サラリーマンの奥さんなど、配偶者から扶養されている人です。保険料は、配偶者の加入する制度から間接的に納められます。

すべての人に「基礎年金」が支給されます

以上のように、国民年金制度はすべての人が加入する制度ですから、全国民に共通の「基礎年金」が支給されます。

ただし、第二号被保険者すなわち厚生年金や共済年金に加入している人には、基礎年金に各制度から上乗せして支給されます。

受け取る年金の1/3は国が助成

国民年金は、国が責任を持って運営しています。

運営にかかる費用は国が負担します。さらに、受給者に支給される基礎年金の額の三分の一は、国が補助しています。

経済変動にも

負けない年金

昭和四十九年の石油ショックは

みなさんご記憶のことでしょう。

この石油ショックで、日本の物価は著しく高騰しました。

国民年金は、この事態に速やかに対応し、その年に一・六・一%、翌五十年には二一・七%年金額を引き上げ、年金の実質的な価値を守りました。

基礎年金は

三種類

■老齢基礎年金

保険料を納めた期間（免除期間を含む）が一定期間以上ある人は六十五歳になったときに支給されます。加入可能年数を納めていないときは、年金額が減額されます。最低二十五年以上の資格期間があれば老齢基礎年金を受けられますが、年齢により資格期間の短縮があります。

■生涯基礎年金

国民年金の加入者や加入者であった人が病気やケガで障害者になったときに支給されます。

■遺族基礎年金

国民年金の加入者、又は老齢基礎年金の受給資格期間を満たした人が亡くなったとき、その人に生計を維持されていた子（十八歳以後の三月三十一日までの子・又は二十歳未満の障害のある子）のいる妻または子に支給されます。

年金受給者の声...

掛けていてヨカッタ!

二人とも六十五歳から年金の支給を受けていますが、今から思えば年金を掛けていて本当に良かったと実感しています。

自分（岩雄さん）が三十五歳ごろの時、生活が苦しくて三カ年ほど免除してもらったことがあり、そのときは「食べるのが精一杯だから、年金をやめよう」と思いました。でも実際に年金を受け取り初めて、ありがた味がわかりました。これは受けた人にしかわからないと思います。...

年をとってからもうお金は貴重です。貯金はためようとしても、そんなにたまるものではありません。

今、若い人は今の生活が大事と思うかもしれませんが、人生八十年のこの長寿社会の中で幸せな老後を送るには「みんなで加入し、みんなで支える」年金が必要だと思います。



本間 岩雄(72) さん
トキ(65) さん
=薫別=

整備が進む

防災行政無線

防災対策のひとつとして、現在「標津町防災行政無線施設」の整備を行っています。町内では屋外拡声子局が姿を見せ、また、みなさんの各家庭には戸別受信機の取付けなどの工事が着々と進められています。

この施設は今年四月一日から開局をしますが、今回は各戸別受信機の活用についてお知らせいたします。

なお、詳しくは別途連絡いたしますので、ご協力を願います。

さきにお知らせしていますが、この「防災行政無線」は災害等が発生した場合など、その状況または危険性等について、いち早く町民のみなさんに情報として伝達するためのものです。

こんなとき！ 防災無線が威力を発揮

防災行政無線は平常時には役場からのお知らせなど、きめ細かな情報の伝達をいたしますが、特に災害が発生するような大きな地震や大雨など、気象・地象・水象に関する予警報については、みなさんの生命と財産を守るため現況にあった情報をお知らせすることになります。

例えば去る二月十七日、ニューギニア付近で大きな地震が発生し、これにより当地区にも津波注意報に続き、午後九時二十五分に津波警報が発令されました。幸い、津波の襲来もなく事なきを得ましたが、こんな時も防災無線は、正しい情報を即刻お知らせするものです。

離れたところからでも 災害に対応！

さて、各家庭に設置される戸別受信機は常にコンセントを差し込んでいて使用しますが、災害等の発生により、停電となった時には内蔵された電池が自動的に作用し、受信できることとなります。



また、音量についても平常時は、みなさんが設定した大ききで放送されますが、大地震・津波など緊急の場合は、量大の音量でお知らせすることとしており、万が一の災害に対応できるように設定をしています。

このほか、町で災害対策本部が設置され、「避難勧告」が出された時などには電気をはずして持ち出すことにより、避難中、避難先においても常に情報がキャッチでき、適切な行動につながります。

地震——再度チェックをしたい——津波

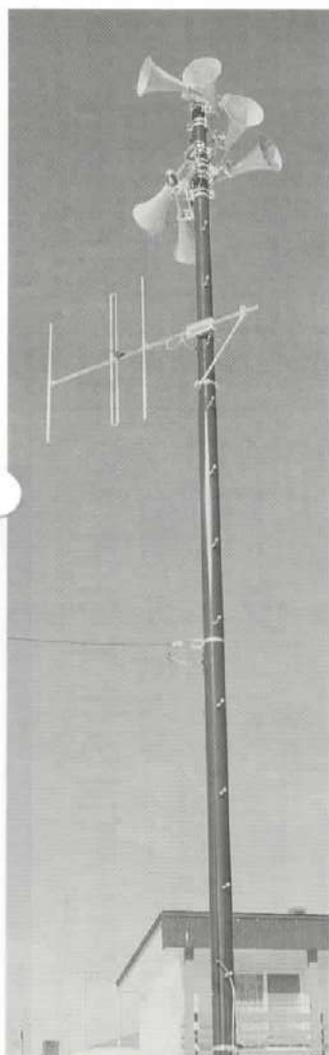
わが家の防災体制

確認を！津波のときの

避難場所

地区	避難場所
標津	山園公園 森林丘 望ヶ丘
浜茶志骨	山
忠類	墓地
伊茶仁	伊茶仁ふ化場
浜古多糠	浜古多糠神社高台
薫別	薫別川左岸高台
崎無異	崎無異神社

- ① まずわが身の安全を図る(テーブルなどの下に)
- ② 素早く火の始末(あわてず冷静)
- ③ 戸を開けて出口の確保(避難のために)
- ④ 火が出たらすぐ消火(天井に燃え移る前に)
- ⑤ 避難のときの非常持ち出し品の備えは?
- ⑥ 家族の避難場所はどこ? (町指定場所の確認を)
- ⑦ 避難は狭い路地や塀の側・川べりをさける
- ⑧ 避難場所への経路を考える(優先順位で複数)



着々工事が進む
防災行政無線施設
(屋外拡声子局)

みんなの広場

皆さんの声を
このコーナーに
お寄せください

町の除雪費用はどのくらいかかるの？

Q 今年は何年になく積雪量が多いようです。役場でも除排雪に大変苦労されていることと思いますが、これに係る費用はどのくらいかかるのですか？
一月までに80cmと例年

と比較すると30cmほど多い状況です。本町の除雪路線の延長は192kmで、除雪方法は町直営と業者六社の委託で行っています。除雪費用については、二月十六日現在で四千万円が支出（除雪費用は国からの地方交付税で一部補助てんされま）されており、例年三月に入ってから豪雪が多くなることが予想されることから、さらに費用が重なるものと思われま

す。
また、町では効率的な除排雪を行うため、次のとおり町民皆様方のご協力をお願いいたします。

- ・路上駐車禁止
- ・除雪車が作業を終了した路上に雪を出さない
- ・子供には道路周辺でのソリ遊びなどはさせない。

(建設課)

時事川柳

無信心 節分だけは 福は内
与党野党 どっちもどっち 自由民主党
気がなごむ おかめひよっこし わたし好き 戸村 寿生
人生の 節目ふしもの 泣き笑い
無礼講 酔いさめてから 怒る部長 太田 明人
妻と地震 地球にほしい 非常口
師より弟子 能力なくて 平和です
飯寿し漬け ほめられ言葉に 底がつき 今泉 慎子
クンシラン 居間に居すわり 美人顔

阿部(仁志枝)さんちの
れいな
玲那ちゃん(7.3.11生)
川北寿町 11



	身長	体重
★生まれた時…	49.0cm	3,020g
★今では……	71.0cm	8.1kg



お母さんからの
メッセージ

最近、歩き始めて、いたずらばかりでお母さんは困っています。
将来は人の役に立つように看護婦さんになってほしいですネ。

新町民に スポット

佐々木 知恵さん

理容店勤務



「食べ物がおいしい“標津”」

「標津は食べ物や水がおいしいですね」と笑顔で話すのは砂川市生まれの佐々木知恵さん(栄町・21歳)。

札幌市から昨年五月に結婚と同時に新町民に。道東は以前、観光で阿寒に一度訪れただけ。初め

大好き。ホタテも歯ごたえがあったておいしい。さすが海のまちだと思いました」と話す。

まちのイメージは「見渡すとサーモンパークを始め、街路灯、歩道などどれもサケでいっぱい。あきあきまつりもたくさんの人で

も笑顔で接するように心掛けています」「みなさん、人間味があり、サバサバして楽しく会話をさせていただいています」

まちへ期待することは「せっかくサケの水揚げ日本一なのだから、もっとPRしては…。実際、私もここにくる前までは知りませんでした。小さなまちでありながら日本一とは、すごいことですね」と、知名度のアップを訴える。

「今後は多くの人と知り合い、自然を大切にして田舎の良さを残したい。流水は一度も見たことがないので早くこないかな？」
趣味はスノーボード。金山スキー場で滑るのが楽しみとか。
「まちで見掛けたら気軽に声をかけてくださいね」と笑顔が印象的でした。

しべつ」と聞いた時、上川の土別だと思ったそうで「とにかく遠い所で外国に行くみたい」が、まちに来る前の印象。
実際に来てみて、とにかく食べ物がおいしいが第一印象で、「サケのルイベやチャンチャン焼きが

にぎわい楽しいですね」と、サケのまちを実感。
仕事はご主人のお母さんが経営している理容店でご主人と三人で働いています。現在は理容師の免許取得のため通信教育を受けながら勉強中。「お客さんには、いつ

サケ・マス釣獲調査で 「サケのまち標津」の名が全国に

国内初のサケ・マス釣り河川として昨年、忠類川でサケ・マス有効利用調査が実施されました。各種のマスコミがこの事業を取り上げたことにより「サケのまち・標津」が全国で紹介され、大きなPR効果となりました。

同調査は昨年八月十一日から十二月十日まで行われ、四千四百四十人が従事し、シロサケ四千二百



全国から注目を集めた忠類川でのサケ・マス釣獲調査

九十四匹、カラフトマス二千七百七十匹が釣られました。

このようすは、一般の新聞社では道内紙をはじめ全国紙や中国、神戸など二十紙で紹介。また、釣り新聞五紙、釣り雑誌六誌、このほかアウトドア誌、週刊誌、水産情報誌など九誌に掲載。

テレビでは道内五局がニュースとして系列局に流したため全国放映、他六局が番組を製作、また出版二社がビデオを製作販売し、アラスカ、カナダなどの釣りを紹介しながら忠類川を解説しています。

本町ではすでにサケにこだわるまちづくりとして、サーモン科学館、サケの街路灯、サーモンピンクの封筒の作成などを行ってきましたが、同調査は標津の名をさら

に全国に知らしめました。このことから「わが町でも実施できないか」と石狩、日高管内から視察に来ているほか、岩手県と福島県からも視察の打診があるほど。

なお、同調査は要項などを再検討し、今年も八月から十二月まで



忠類川でのサケ・マス釣りを紹介しているビデオや雑誌

の解禁を予定しています。★出版社で製作されたビデオについてのお問い合わせは、役場水産商工観光課水産係（管内線216）まで。

同調査による地元への経済効果については、関係者から話を聞き、次号でお知らせする予定です。



根室の観光振興を 考える

根室観光連盟（松原和義会長）主催による根室の観光を考える懇談会が、一月二十三日、町役場で開催されました。

今回で三回目となるこの懇談会には、同連盟、一市四町の行政、観光連盟、商工会議所、商工会、旅館業組合のほか、エアニーッポン、根室交通、阿寒バスの各団体から三十五人が出席。

意見交換では「根室の観光を振興するために、今、なにをすべきか」をテーマに各所属・団体から現状や一言、要望などが出され、昨

年初めて本町の忠類川で実施されたサケ釣りの事業拡大、中標津空港の滑走路二千米メートル供用開始（平成九年）に伴う東京便二便化への支援の要望などのほか、交通アクセスの充実に向けて利便性を高めるため、他社との連携による接続も考慮したいなどの意見もありました。

過去に懇談会での意見をもとに定期観光バスの実現など観光事業も一部進展しているという実績もあり、この懇談会で出された意見は同連盟の平成八年度事業の参考とされます。

町内の交通事故

人身事故	1件(2)
負傷者	1人(3)
死亡者	0人(0)
物損事故	24件(51)

(1/16~2/15) ()は累計

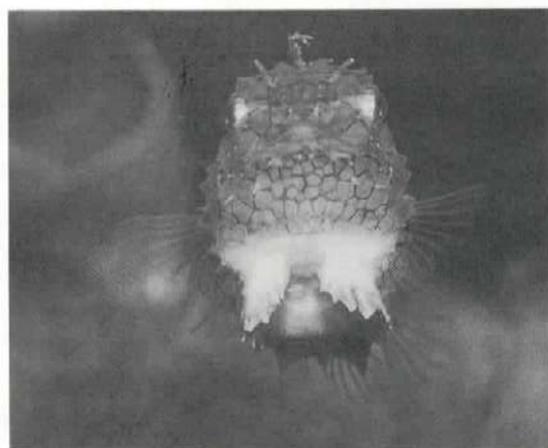
人のうごき

人口	6,785人 (-10)
男	3,297人 (-2)
女	3,488人 (-8)
世帯数	2,331世帯(-1)

※平成8年2月1日現在 ()は前年比

サーモン科学館 情報 ～3月の見どころ～

「ナメダンゴ」「クリオネ」など…
めずらしい魚類
を展示中です



現在、サーモン科学館では、「ナメダンゴ（ホテイウオの仲間）」＝写真＝や“氷の妖精”と呼ばれる「クリオネ」、突然異変で、観賞用として人気のある「アメリカザリガニ（シロ）」などのめずらしい魚類が展示されています。

シロザケの誕生の瞬間をご覧ください

館内の稚魚コーナーでは、シロザケの赤ちゃんやその他のサケ科の魚の赤ちゃん

が次々と誕生しており、運がよければシロザケの赤ちゃんが誕生する瞬間がご覧いただけるかもしれません。

また、魚道水槽はシロザケの稚魚の群泳のコーナーになっており、昨年受精したシロザケの稚魚15,000匹が展示されています。

★お問い合わせは、同科学館（☎2-1141）まで。

年間券を知っていますか？

サーモン科学館を何度もご利用になる方には、年間券が大変便利です。この券は発行日から1年間の間、何回でも利用できます。料金は次のとおりです。

（写真が必要。サイズはおおむね縦2.5cm、横2.0cm）。

- 大人： 2,000円
- 高校生： 1,000円
- 小中学生： 500円

ご利用案内

- 開館期間 2月1日～11月30日
12・1月は休館
2・3・4・11月は水曜日休館
5～10月は無休

■開館時間 9時30分～17時

■入館料

	個人	団体
一般	600円	480円
高校生	400円	320円
小中学生	200円	160円

※団体は20人以上となっています。

みんなの掲示板

釧路工業高校卒業生はご連絡ください

町内に在住している釧路工業高校卒業生の会「標津釧工会」が平成6年6月に発会してから1年8カ月が経過し、現在まで数度の親睦会を開催しています。

この度、会員相互の親睦を図るために親睦会を開催することになり、会員以外のまだ同会で把握していない卒業生にもご案内を差し上げ、会を盛り上げたいと思います。釧路工業高校の卒業生で町内に在住されている方は、ぜひご連絡ください。

★連絡先は、同会事務局・内村まで。

（自宅）☎2-3647

（勤務先）☎2-2131（役場上下水道課）

今月号から、町民のみなさんに広報紙の一部スペースを「みんなの掲示板」として開放します。

掲載を希望される方は、役場広報統計係までご連絡ください。

（ただし、営利などを目的としたものはご遠慮ください）

寄付・寄贈ありがとうございました

●町社会福祉協議会に—

活動資金として

- ・聖友標津支所
- 香典返しをやめて

- ・杉岡正美さん
- ・橋本儀平さん
- ・井南フミ子さん
- 全快祝いをやめて
- ・田口義己さん

●はまなす苑に—

- ・川畑久江さん
- ・鈴木とみ子さん

北電

「ほくでんサービス店」 が開設されます

北海道電力(株)では、業務効率化をより一層のサービス向上を図るため、同社営業所を廃止し、平成8年4月1日より「ほくでんサービス店」に業務を委託することとなりました。

このことにより、電気についてのお問い合わせ、故障、修理などは同サービス店が受け付けることとなります。

■新委託先名称 ほくでんサービス店

▼委託内容

電気についてのお問い合わせ、故障の受付・修理、電気料金の支払い、転居届など

■委託先

北電サービス店 佐々木電気(株)
住所: 字標津37番地3(旧北電事務所)
電話: 2-2017

■委託地域 標津町全域

—北海道電力(株)中標津営業所—

スポーツ

☆3月のスポーツ☆

7日(日)

▷第14回室内ソフトテニス大会

[9時~総合体育館]

▷第27回道民スポーツ根室冬季(スキー)

大会 [9時30分~金山スキー場]

8日(金)

▷スポーツ指導者研修会

[18時~総合体育館]

10日(日)

▷テニス交流大会

[9時~総合体育館]

11日(月)

▷第8回室内ゲートボール大会

[9時~総合体育館]

24日(日)

▷ウタリ協会スポーツ大会

[9時~総合体育館]

健康相談・健診日程表

〈3月分〉

乳幼児

■乳幼児相談

19日(火)〈標津〉

[9時30分~10時30分・13時30分~14時30分/農改センター]

※午前の部 10・13カ月児、午後の部 4・7カ月児対象

21日(木)〈川北〉

[13時30分~14時30分/川北公民館]

※4・7・10・13カ月児対象

■3歳児健診

27日(水)

[10時~16時/役場2F集会室]

■歯ピカ教室

4日(月)・5日(火)

[9時30分~10時30分、13時30分~14時30分/農改センター]

成人

■一般健康相談

4日(月)

[10時~11時30分/薫別集落センター]

[13時30分~14時/崎無異中野さん宅]

22日(金)

[13時~16時/役場相談室]

■糖尿病健康相談(予約制)

12日(火)

[10時~16時/役場相談室]

※農改センター……

農村環境改善センターの略

★お問い合わせは、役場福祉保健課

(☎内線129・131・138) までお気軽に……。

ごみの収集日

曜日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)(有料)	不燃物収集日 (無料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町・ 緑町・弥栄町・曙町	3月7日・3月21日 (木) (木) 4月4日 (木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	3月8日・3月22日 (金) (金) 4月5日 (金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠・ 薫別・崎無異・古多糠	3月6日・3月23日 (水) (土) 4月3日 (水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

税・年金

所得税の確定申告は 3月15日まで

平成7年分の所得税の確定申告はもうお済みでしょうか。

期限は3月15日となっています。期間間近になると税務署や役場の窓口が大変混雑しますので、申告は早めに済ませましょう。

※申告期間中、税務署や役場では申告の相談に応じていますので、お気軽にどうぞ。

★申告の相談・お問い合わせは、根室税務署（☎01532-3-3261）または役場税務課税務係（☎内線116・117・118）まで。

国民年金保険料が 4月から変わります

平成8年4月から、国民年金保険料が月額12,300円（付加12,700円）に改定されます。

この改定は、国民年金制度を健全に運営していくためのものですので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、保険料の納付には、1年分または一定期間分をまとめて納めると保険料が割引される「前納制度」のほか、仕事などが忙しくなかなか納付に行けない人などのために、毎月自動的に口座から引き落とされる「口座振替」で納付することもできますので、ぜひご利用ください。

また、平成7年度分の保険料をまだ納められていない方は、3月中に納められるようお願いいたします。

★相談・お問い合わせは、役場住民課国民年金係（☎内線130）まで。

保健・医療

標津病院の付き添い 看護が変わります

健康保険法の改正に伴い、標津病院で

は今までの患者の負担により実施していた付き添い看護を廃止し、平成8年4月1日から、看護婦及び看護補助者が24時間体制で看護にあたります。

ただし、大規模な病院で実施している「完全看護」になるわけではありませんので、ご了承願います。

なお、乳幼児や重症患者などには、家族の申し出により医師の許可を受けて付き添うことができます。

★お問い合わせは、同病院（☎2-2111）まで。

精神保健相談を 実施します

痴呆老人の介護やアルコール依存症などで悩んでいる本人、その家族を対象に“心の健康”に関する「精神保健相談」を実施しますので、お気軽にご相談ください。

■日時 3月7日（木）
13時30分～15時30分

■場所 中標津保健所

■担当医 市立釧路総合病院
佐々木医師

★申し込み・お問い合わせは、同保健所（☎01537-2-2168）まで。

食糧

お米を販売される みなさんへ

新食糧法（主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律）が施行されたことに伴い、登録卸売業者などからお米を仕入れて販売する場合は、知事の登録が必要となります。

このことによって、新たにお米の販売をされる方はもとより、旧食糧管理法に基づく知事の許可を受けていた販売店についても新しい登録手続きが必要となります。

■登録申請期間
4月1日～30日

登録日

6月1日

★登録申請・お問い合わせは、根室支庁農務課農業改良係（☎01532-3-6131）まで。

中小企業

中小企業退職金共済制度 の説明会が開催されます

中小企業退職金共済制度は、退職金制度をもつことが困難な中小企業に対して事業主の相互共済と国の援助により退職金を支払うことができるようにする制度です。

同制度の普及促進を図るため、次のとおり説明会が開催されます。

■日時 3月13日（水）10時～12時

■会場 トーヨーグランドホテル

■講師 中小企業退職金共済事業団業務推進部担当者

★申し込み・お問い合わせは、根室支庁商工労働観光課労働係（☎01532-3-6131）まで。

防災

知っておきたい 消火のコツ

～こんなときどうする？

天ぷら鍋の油が燃えだしたら～

■消火器や天ぷら油火災に適応した消火用具を使用する。

■速やかに器具のガス栓を止める。

■鍋のふたで、手前から炎を押さえるようにふたをする。

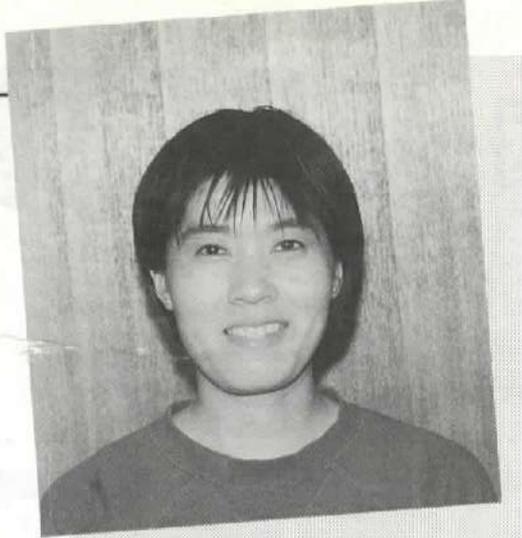
■消火器がないときは、鍋の口より大きな濡れたふきんや厚い布を水滴が落ちないように固く絞り、手前から全体を覆うようにかぶせる。

■火が消えても、すぐにふたや布を取ると再び燃えだすことがあるので、油が冷えるまでそのままにしておく。

★お問い合わせは、標津消防署（☎2-2319）まで。

まちの声 (118)

「やっぱり ここが好き」



遠藤美幸さん(上古多糠)

=酪農業=

今年は雪が多く一月中は毎日雪が降っているか吹雪いているか。冬なんだよオ」といっているかのようすこかったですね。でも昔のように二日も三日も吹雪いて停電になるなんてこともなく、良くなったものです。私は生まれも育ちも古多糠です。私からびっくりすることはありません。むしろ子供が雪遊びを

しているのを見て「なつかしいな」と自分の子供の頃を想い出します。今のようないいスキーなんか持ってなくておじさんの買ってくれた長靴のミニスキーに乗って家の前の谷地の坂でびしょぬれになって遊び、ストックもなく初めは転んでばかりいてそれでも楽しかったものです。

家の横の雪山でポブスレーで遊んだり肥料袋でも滑り、みかんの木箱でそりを作ってもらって遊んだこともありました。今は子供に作ってあげられなくて残念です。子供が先日長靴スキーに一生懸命乗って遊んでいました。私も子供と一緒にまたゲレンデスキーが楽しめるようになりたいです。先日、実家の父と都会へ嫁いだ

人が里帰りをしているという話を聞いて「やっぱりいいのかなあ」なんて言う父の言葉を聞いて「何もなくても生まれ育った親のそばは、やっぱりいいもんだよオ」なんて生意気なことをいってききました。

以前、テレビのドラマで「この町が好きだから離れないの」という台詞があり、私も同じ気持ちです。そして、これからはずっとそうなんでしょうね。もうすぐボカジャ・ブピカウキの春が来ます。それまでずっと雪とたわむれながら楽しい思い出をたくさん子供にも、つくってもらいたらいかなあなんて思っています。

◆ 次の「まちの声」は川北寿町の高橋秀樹さんです。

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
工藤 彰太くん	若草町	工藤 義光・恵子
新田 啓人くん	桜ヶ丘町	新田 啓晴・章子
成田 ずみれちゃん	桜木町	成田 晓美・幸子
鈴木 啓太くん	若草町	鈴木 正二・真由美
桑本 晴花ちゃん	緑町	桑本 基靖・千秋
疋田 悟士くん	栄町	疋田 哲也・彼岸
河島 圭梧くん	北川北	河島 修一・恵美子
江刺家 直くん	緑町	江刺家幸夫・泰子
高橋 悠太くん	西古多糠	高橋 宏和・千鶴子
小林 泰成くん	北古多糠	小林 一之・千奈美
長谷川 楓ちゃん	新川上町	長谷川重美・薫

戸籍の窓口から

(1月11日から2月10日届出分)

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	住所
小野 修市さん	上原 恵さん	桜ヶ丘町
小田部恭範さん	井倉 優子さん	桜木町

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
樋口 智恵さん	忠類	76歳
杉岡 久代さん	西北標津	78歳
橋本カツ子さん	旭町	63歳
井南 卯吉さん	寿町	80歳

編集のまど

▷最近、ニューギニアとチリの地震により津波警報・注意報が出て大丈夫だと思いながらも不安でした。現在、整備が進んでいる「防災行政無線」により、正確な情報がいち早く各戸に伝達されることで、これらの不安も解消されますが、今一度、防災チェックを!

(ひ)

▷例年より多い約五千人の人出で賑った今年の「ナイトイン川北冬のつどい」。私もビデオ撮影を行ってきました。とにかくとても寒かったが、その中で運営された実行委員のみなさん、大変ご苦労さまでした。

(ま)